

平成28年度 年間指導計画（1年保育 5歳児）		年間教育目標 5歳児	・のびのびと心豊かに表現する栗原っ子の育成		
期	1期（4月～5月）	2期（6月～8月）	3期（9月～10月）	4期（11月～12月）	5期（1月～3月）
		新しい園生活を喜び、自ら探索しながら、気の合う友達と遊びや生活を楽しむ時期	友達とのかかわりを喜び、遊びが広がってくる時期	友達関係が広がり、試したり協力したりしながら、意欲的に活動を楽しむ時期	自分の力を発揮しながら、友達とのつながりを深め、共通のイメージをもって友達と遊びをつくりだす時期
幼 児 の 姿	①新しい園での生活環境に、緊張や不安感を持つ子もいるが、徐々に園生活に慣れてくる。 ②戸外で活動することを好み、固定遊具で体を使って遊んだり、砂場遊びや草花遊びを通して春の自然や身近な動植物に親しんだりしている。 ③遊び始めても、遊びが続かなかったり、友達のそばで遊んでいてもかかわりがなかったりする。	①生き物や草花等身の周りの自然に対する関心が深まる。 ②自分なりに考えたり工夫したりして、遊びを発展させようとする姿がみられる。 ③したいことがはっきりし、友達を誘って一緒に遊ぶ場が多くなるが、互いの主張がぶつかって思いが伝わらず、遊びが十分楽しめない姿が見られる。	①生活経験が広がり、言葉の表現力が豊かになってく。 ②興味を持ったことに集中したり、考えたりする姿がみられる。 ②目的をもって頑張ろうとする気もちが高まり、友達と力を合わせていろいろな活動に取り組むようになる。 ③友達のおよきに気づき、認め合って遊ぶようになる。	①運動遊びに意欲的に取り組み、目標に向かって頑張ろうとする。 ②自然の変化に気づき、自然物を使った遊びを考えたり、楽しんだりする。 ③共通の目的をもって、友達と考えを出し合いながら工夫して過ごし、遊びを盛り上げていく姿が見られる。	①生活や活動に見通しがもてるようになり、物事に積極的に取り組み、友達と相談したり工夫したりして活動をすすめている。 ②1年生になる喜びや期待が高まる一方で、不安や戸惑いを見せる子供もいる。 ③相手の立場や思いになって考えることが増えると共に、仲間意識が強くなる。
ね ら い ・ 内 容 （ 5 領 域 ）	○戸外で十分に体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ○身近な動植物に触れたり見たりしながら、春の自然に親しむ。 ○新しい生活や環境に慣れ、自分たちの生活に必要な生活習慣や態度を身につける。 ・興味のある遊びを見つけて自分なりに楽しむ。(健) ・春の自然の中で見つけた虫や花や園の飼育動物等、身近な動植物に親しみをもち、触れたり世話をしたりすることを喜ぶ。(環) ・見つけた春の自然物を使って遊ぶ楽しさを味わう。(環) ・教師や友達の話を関心をもって聞き、自分の気もちを言葉で伝えようとする。(言) ・グループの活動を通して、様々な友達とかわる楽しさを感じる。(人) ・園生活での生活の仕方や習慣を身につけ、すすんで守ろうとする。(表) ・好きな遊びを十分楽しむ。(表) ・自分の思いを相手にわかるように伝え、相手の話を意識して聞き、理解して行動しようとする。(人)	○自分の力を十分に発揮して運動遊びに取り組む。 ○身近な自然や環境に興味や関心をもち、試したり考えたりしながら遊びに活かす楽しさを味わう。 ○友達とのつながりを深め、思いを伝え合いながら遊びを進め、お互いのよさを認め合っていく。 ・自分の体に関心をもち、体を思いきり動かして試したりチャレンジしたりする。(健) ・身近に起こるいろいろな事象に関心をもち、疑問に思ったことなどを言葉にしたり、試したり、調べたりする。(環) ・動植物の世話を通して、命あるものの存在に気づき、大切にしたり、生態に関心をもちながら世話をしたりする。(健) ・栽培している夏野菜の生長を喜び、収穫を楽しみながら食する喜びを味わう。(健) ・夏ならではの水を使ったいろいろな遊びを、友達と一緒に楽しむ。(人) ・自分の思いを伝えると共に、相手の言葉を聞いて、思いを受け止めようとする。(言) ・教師の言葉かけや友達の姿に刺激を受け、苦手なことを自らやってみようとする。(表)	○戸外での遊びに意欲的に取り組み、体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ○季節の変化を感じながら、自然に親しみ、工夫して遊ぶ。 ○目的をもって友達と協力したり、分担したりしながら活動をすすめる楽しさを味わう。 ・いろいろな運動遊びに取り組み、自分なりの目標をもって挑戦しようとする。(健) ・身近な自然に興味をもち、友達と一緒に調べたり、見つけたものを遊びに使ったりして楽しむ。(環) ・体験したり感じたりしたことを自分なりに言葉で表現することを楽しむようになる。(言) ・友達と遊びに必要な物考えたり、ルールを決めたりして、協力して遊びをすすめる楽しさを味わう。(人) ・同じ目的に向かって力を出し合うことの面白さを感じ、すすんで活動に取り組む。(表) ・ぶつかりあいの中で、相手の気もちに気づき、自分達で話し合って決めたり、考えたりするようになる。(人) ・友達とのかかわりを楽しいと感じ、存在を必要とする。(人)	○友達と一緒に協力したり、工夫したりして意欲的に遊びや生活を展開していく。 ○秋から冬への季節の移り変わりに親しみ、自ら遊びに取り入れて楽しむ。 ○考えたことを表現したり実現したりする楽しさを味わい、一緒に目標に向かって意欲的に遊びをすすめる。 ・戸外遊びに積極的に取り組み、友達と一緒に遊びを発展させる。(健) ・友達と一緒にチャレンジし、目標をもって意欲的に取り組む中で言葉を使って思いを伝える。(言) ・身近な自然の美しさや季節の移り変わりに関心をもち、見つけた自然物を使って様々な遊びを楽しむ。(環) ・友達と様々な素材や用具を利用して遊びに必要な物をつくることを楽しむ。(表) ・クラス全体が共通の目的に向かって協力して取り組む中で、体験したことを活かしながら、感じたことや気付きを表現し、遊びに取り入れて楽しむ。(表) ・様々な自然体験、社会体験を通して、人とかわる心地良さを味わう。(人)	○就学に期待をもち、必要なことを考えたり準備したりして、見通しをもって主体的に生活する。 ○冬から春への季節の変化に興味をもち、発見したことを遊びに取り入れて楽しむ。 ○遊びや生活の中で、互いの良さを認め合いながら、思いや感じたことを豊かに表現し、成長を喜び合う。 ・寒さに負けず、十分に体を動かし、友達と一緒にいろいろな運動遊びに積極的に取り組む。(健) ・自分たちで計画的に遊び方を考えて楽しむようになる。(表) ・簡単な標識や文字などに関心をもち、日常生活に取り入れて使う。(言) ・冬的身近な事象に関心をもち、それらを取り入れて遊んだり、動植物の様子から春の訪れに気づいたりする。(環) ・入学への喜びや期待を膨らませ、意欲的に生活する。(表) ・生活を共にしてきた友達と心を通わせ、大きくなったことを喜び合い、様々な人に感謝の気もちをもつ。(人) ・一年間の成長を地域や保護者の方と共に喜び合う活動に向けて、一人一人が自分の力を十分に発揮し、友達と協力してやり遂げ、満足感や達成感を味わう。(人)
○環 境 構 成 と ☆ 教 師 の 援 助	○自分達で安心して使えるように、新しい場や遊具の使い方などを丁寧に伝えていく。また、その場を捉えて、生活の仕方や決まりを確認していく。 ○クラス全体で和やかに楽しめるゲームや、一人一人を紹介する機会を持つ中で、不安を取り除き、気の合う友達が見つけやすいような雰囲気をつくる。 ☆ふれあいを大切にしながら、一人一人を温かく受け止め、かわる心地良さや安心感が得られるようにする。 ☆教師も一緒になって遊びを楽しみ、その中でお互いの気もちや考えを引き出したり、伝えたりすることで、つながりをもって遊ぶ楽しさが味わえるようにする。 ☆身近な自然や飼育物に触れる機会を通して、命あるものを大切に感じる心を培っていく。 ☆子供のつばやきを丁寧に受け止め、言葉で思いが伝わる充実感が味わえるようにしていく。	○友達関係を深めるために、グループ活動の機会をもち、その中で自分の力が発揮できるように見守る。 ☆一人一人の思いを受け止める中で、相手の思いやトラブルの原因がわかるように具体的に話し、どうすればよいか考え合えるような雰囲気をつくる。 ☆自分なりの目的に向かって夢中になっていることを認めたり、できたことを一緒に喜んで自信につなげるようにしていく。 ☆子供同士がお互いを求める中で、友達の良さ、遊びの面白さ、楽しさを感じられるように、状況に応じた援助をしていく。 ☆夏野菜の様子と一緒に観察し、支柱立てや草とりなどの世話をし、生長する楽しみを知らせていく。 ☆水遊びでは、水に十分に親しませると共に、水の危険性についても伝えていく。	○用具のさまざまな利用の仕方を知らせ、試したり工夫したりする姿を見守ると共に、最後まで大切に責任をもって扱えるように伝えていく。 ○子供の発想を大切にしながら環境を整えていく。 ☆活動への意欲の高まりや、協力して物事をやり遂げる気持ちもてるように、一緒に考えたり話し合ったりする場を設け、自分達が方向性を考えているという意識につなげていく。 ☆遊びの中で起こるぶつかりあいの場面を大切に受け止め、自分の思いや考えを言葉で出し合い、お互いの気もちを考え合って、つながりを深めていけるようにする。 ☆身近な自然物や生き物に興味をもつ姿に共感し、気付きや発見を周りに知らせ、関心が深まるようにしたり、命の大切さを考えられるように配慮したりしていく。 ☆地域の方や高齢者とのかわりの場を通して、心を通わせる経験を大切にしていく。	○生活や体験の中で得た感動を伝え合ったり、共感し合ったりできる場をつくり、思いを共有していく。 ○体全体で自然に触れ、自然の中での遊びが満喫できるような場や機会をつくる。 ○遊びの中で工夫したり、友達とのかかわりを楽しんだりしている姿や遊びの経過を見守り、さらに遊びが広がる場を設けていくようにクラスで紹介するよう時間を設ける。 ☆目的に向かってそれぞれが自信をもって取り組めるよう、見守ったり励ましたりし、自分たちでやりきった充実感が味わえるようにしていく。 ☆子供達が自ら遊びの中で共通のイメージや役割を見つけ、意識できるように、遊びの見通しや具体的な活動を必要に応じて、子供達と一緒に考え合っていく。 ☆遊びを通して文字や数字に触れる機会をもち、関心をもたせる。	○一人一人が自分の力を十分に発揮し、お互いの良さを認め、つながりを深めながら遊びを展開していく様子を見守りながら、子供が求める環境と一緒に整えていく。 ○文字や数字を使って遊ぶ面白さや、考える楽しさが味わえるように、環境を整えておく。 ☆自然の中で試したり、発見したり考えたりする楽しさを味わいながら、科学性の芽生えを培えるようにする。 ☆多くの方にお世話になって園生活を過ごすことができたことに気づき、感謝の気もちを言葉や行動で表せるように援助していく。 ☆就学に向けてスムーズに小学校生活に移行できるように、園生活のリズムを整えたり交流の場を設けたりし、楽しさや心地よさを感じながら、就学への期待が高まるように援助していく。
予 想 さ れ る 活 動	・砂場遊び (穴掘り・山づくり・型抜き・花ケーキ) ・ままごと遊び (おうちごっこ・レストラン) ・ボール遊び (ボール蹴り・転がしドッチ・ボール投げ) ・固定遊具遊び (鉄棒、雲梯ぶら下がり) ・製作遊び (好きな折紙を折る・廃材色ぬり)	・砂場遊び (山づくり・道づくり・トンネルづくり) ・ままごと遊び (おうちごっこ・レストラン) ・ボール遊び (サッカー・転がしドッチ) ・固定遊具遊び (鉄棒前まわり、雲梯で1、2本すすむ) ・製作遊び (季節の折紙を折る・廃材組立づくり)	・砂場遊び (道路づくり・水流し) ・ままごと遊び (おうちごっこ・レストラン・落ち葉ケーキ) ・ボール遊び (サッカー・ドッジボール) ・固定遊具遊び (鉄棒前まわり、雲梯最後まで) ・製作遊び (遊びに必要な持ち物をつくる)	栗っ子カーニバル ・ポーリング・わなげ・スイーツやさん ・ボール遊び (ドッジボール) ・固定遊具遊び (鉄棒逆上がり、のぼり棒途中まで) ・製作遊び (ゲーム、お菓子の遊びに必要な物を作る)	栗っ子カーニバル ・ステージ・人形劇・風船釣り ・ボール遊び (ドッジボール) ・固定遊具遊び (鉄棒逆上がり、のぼり棒最後まで) ・製作遊び (身につけるものをつくる・劇、風船釣りに必要な物を作る)
	・5月苗植え(花・夏野菜) ・5月小学校2年生との苗植え ・6月玉ねぎ収穫	・7、8月夏野菜収穫 ・9月さつま芋の苗植え	・9月芋畑草とり	・11月さつま芋の収穫	・3月小学校体験入学、学校探険
行 事	・4月11日入園式・19日門田保育園と交流・21日歯科検診・22日参観日 ・5月19日眼科検診・27日人形劇観劇遠足・22日幼小合同運動会	・6月避難訓練・20日参観日 ・7、8日お茶稽古開始 ・7月7日七夕会(生寿会) ・12日自主保育公開	・9月敬老参観日 ・10月バス遠足 ・10月お月見会(生寿会) ・10月参観日	・11月焼いも会(生寿会) ・12月発表会 ・12月クリスマス会(育友会主催)	・1月お茶会参観日 ・2月お別れバス遠足 ・2月門田ほほえみサロン(昔あそび交流) ・3月ひな祭茶会(生寿会) ・3月卒園式